

松田町土砂災害ハザードマップ

松田町安全防災担当室 令和4年1月発行

■ 土砂災害ハザードマップ作成の目的

松田町土砂災害ハザードマップは、神奈川県が調査した土砂災害警戒区域の範囲と避難所や要配慮者利用施設など、土砂災害から身を守るために必要な情報を掲載しています。

今回44箇所の土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)が新たに指定された(令和3年5月時点)ことに伴い、令和2年に作成された松田町洪水ハザードマップと併せて、新しく土砂災害ハザードマップを作成しました。

本ハザードマップは災害から命を守るために更新された情報や土砂災害の基礎知識、事前の心構えなどの情報を掲載しています。災害が予想されるときは速やかに避難し、自らの命を守りましょう。

■ 土砂災害警戒区域とは？

土石流や急傾斜地の崩壊が発生した場合に、住民等の生命や身体に危害が生じると認められた区域で土砂災害防止法に基づき県が調査、指定しています。

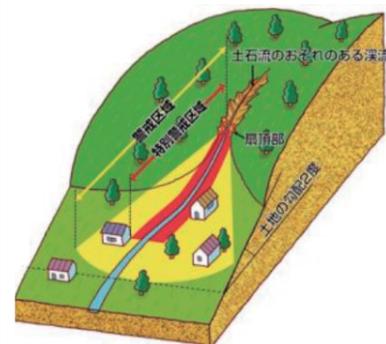
土石流

土砂が長雨や大雨によって一気に下流へ押し寄せる現象です。



急傾斜地の崩壊

急傾斜地の崩壊は地下にしみ込んだ雨により、土地の抵抗力が弱まり、斜面が急激に崩れ落ちる現象です。

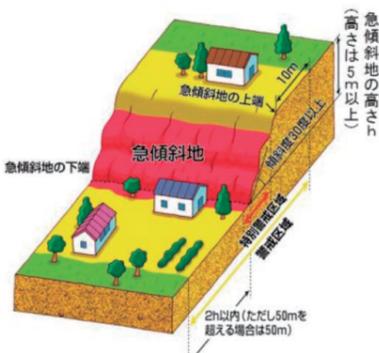


土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)

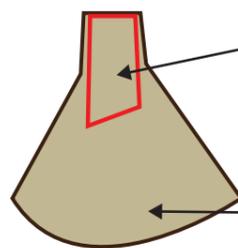
土砂災害により、建築物に破損を生じ住民等の生命又は身体に著しい危害を生ずる恐れがあると認められる区域。

土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)

土砂災害により、住民等の生命又は身体に危害を生ずる恐れがあると認められる区域。

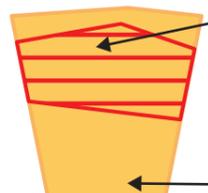


地図面の表記



土石流の危険が特に高い区域

土石流の危険がある範囲



急傾斜地崩壊の危険が特に高い区域

急傾斜地崩壊の危険がある範囲

！ 土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨時に避難が必要となる可能性があります。周辺の避難所を確認しておきましょう。

屋外にいるときは・・・

避難するときにはかけ払いや沢払いを避けながら、安全な建物に避難するようにしましょう。万が一、土石流に巻き込まれそうになったら、土石流の流れる方向に対して、直角に逃げるようにしましょう。



■ 土砂災害の前兆はどんなものか？

前兆を見たり、聞いたりしたら自主的に安全な場所に避難しましょう。

土石流

・川の水が濁り、上流から木などが流れてくる



・雨が降っているのに、川の水位が下がる



・山鳴りや地鳴りが聞こえる



急傾斜地の崩壊

・がけから小石が落ちてくる



・斜面にひび割れが起きる



・湧水が濁ったり、新たに湧水が出現したりする



！ こんな前兆を見たり聞いたりしたら町役場まで連絡してください！

松田町役場(安全防災担当室) 0465-84-5540

■ 町から発出される避難情報が変わりました

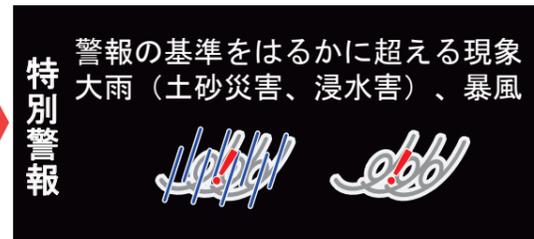
令和3年5月に「避難情報に関するガイドライン」が改定されました。警戒レベル4までに必ず避難できるように防災情報を確認し、避難の準備をしましょう。

警戒レベル	町が発令する情報※1	居住者等が取るべき行動	自主判断の参考となる情報
5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！	大雨特別警報
〈警戒レベル4までに必ず避難！〉			
4	避難指示	危険な場所から全員避難	土砂災害警戒情報
3	高齢者等避難※2	危険な場所から高齢者等は避難	大雨・洪水警報
2	-	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	-	災害への心構えを高める	早期注意情報

※1 町は様々な情報をもとに避難情報を発令する判断を行うことから、必ずしも気象情報と同じ警戒レベルの避難情報が同時に発令されるわけではありません。

※2 **高齢者等避難**は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危機を感じたら**自主的に避難するタイミング**です。

参考情報 < 警報や注意報などの種類 >



注意報や警報のほかにも、次のような情報があります。

土砂災害警戒情報・記録的短時間大雨情報(1時間雨量が100mmを超えた場合)など
土砂災害警戒情報:大雨による土砂災害の危険が高まった市町村を特定して警戒を呼びかける情報